

2026 年度 石橋文化センター・久留米市美術館 事業協賛のご案内



石橋文化センターは、1956 年（昭和 31 年）に株式会社ブリヂストンの創業者、石橋正二郎氏により郷土久留米市に建設寄贈された総合文化施設です。園内は、四季を通じて、バラをはじめとして多くの花木に彩られ、多くの人々の憩いの場となっています。

2026 年にはおかげさまで開園 70 周年を迎えます。併せて、石橋美術館の活動を受けつぎ「久留米市美術館」並びに「石橋正二郎記念館」として開館して 10 周年です。これを記念して、2026 年 2 月 14 日から「久留米市美術館開館 10 周年記念展」を開催するとともに、「石橋正二郎記念館」はリニューアルオープンします。

また、久留米市美術館開館を機に取り組んでおります「石橋文化センター全体をひとつのミュージアムと捉えた活動」として、2025 年から新たに「光のミュージアム」と銘打った夜間のライトアップ・イルミネーション事業に取り組んでいます。

今後も様々な「楽しみと幸福しあわせの時間」を創出する所存です。当財団の事業にご理解いただき、ぜひご協賛を賜りますようお願い申し上げます。

石橋文化センター・久留米市美術館 事業協賛制度について

1. 協賛の目的

1) 石橋文化センター・久留米市美術館事業等への支援

久留米市美術館を核に、石橋文化センター全体をひとつのミュージアムと捉えた活動を推進し、市民が気軽に文化芸術に触れ、若い世代の育成に繋がる事業の充実を図ります。石橋文化センターの特性を生かしながら新たな魅力を発信し、久留米市の文化芸術の拠点としてより一層の強化を図るため、ご支援をお願いするものです。

①石橋文化センターミュージアム化事業の推進

- ライトアップ・イルミネーション「光のミュージアム」
- アートフェスティバル
- ミュージアムコンサート



②園内イベントの充実

- ・バラフェア(春・秋)
- ・あじさい・はなしょうぶまつり
- ・もみじまつり
- ・春の花まつり(梅・つばき・さくら)

③園内の環境整備

- ・庭園整備(花木や設備の充実)



2) 石橋文化センター入園者数及び久留米市美術館入館者数の拡大

久留米市美術館や石橋正二郎記念館を学校教育や企業研修の場として活用いただく他、友の会の拡充等によるリピーターとなるファン層の拡充を目指します。

2. 協賛メニュー

協賛メニュー	対象
(Ⅰ) 一般協賛・特別協賛	法人(企業、団体等)及び個人
(Ⅱ) オフィシャルパートナー	法人(企業、団体等)
(Ⅲ) キャンパスパートナー	学校法人

* 詳細別紙

3. 協賛期間

2026年4月1日～2027年3月31日(1年間)